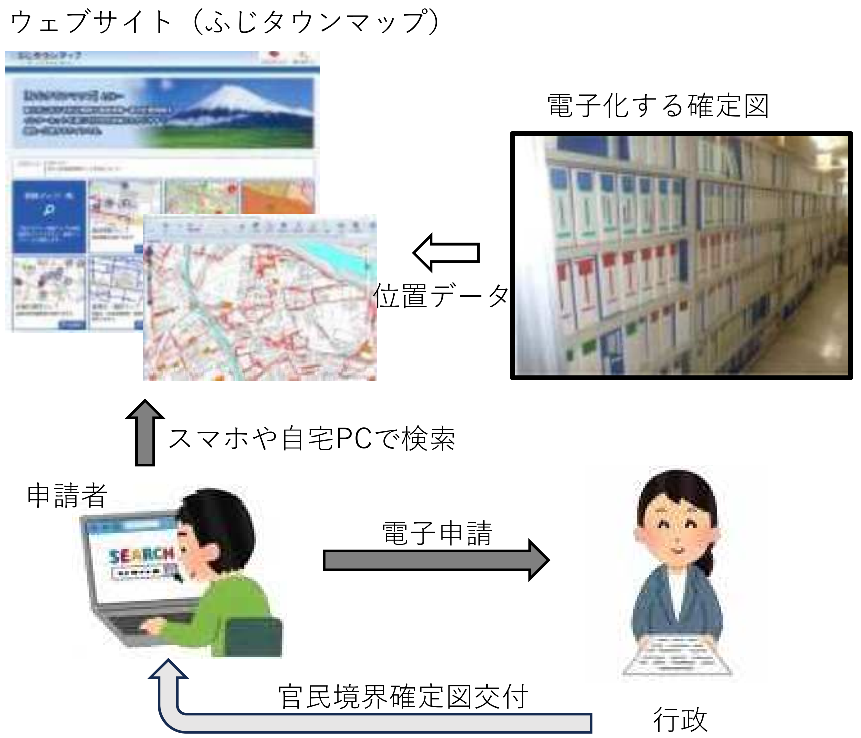
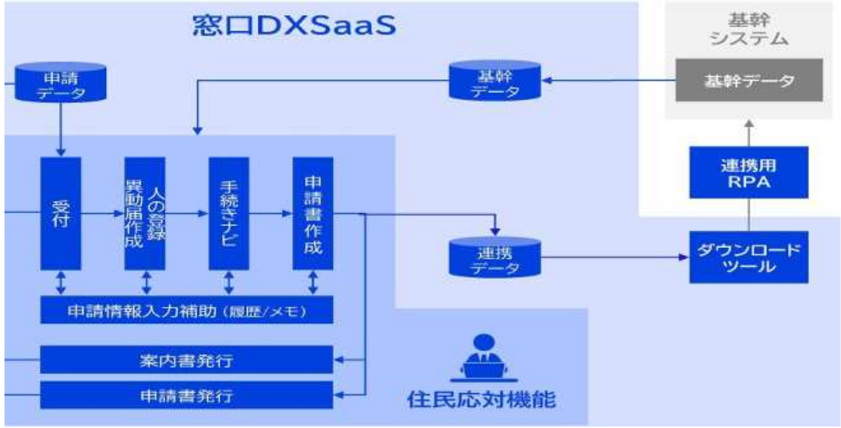
事業概要 【地理情報システムを活用した行政地図情報公開事業】

<table>
<tr><td>自治体名</td><td>静岡県富士市</td><td>人口</td><td>244,718人</td><td>事業費</td><td>48,620千円</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="5">本市では、土地の境界を確定した資料について、申請者が窓口において官民境界確定位置の照会、職員による印刷交付を行っているが、窓口で行う作業が多く、申請者の負担が大きい。
このため、官民境界確定位置の地図情報を公開し、来庁することなく位置照会が可能となる環境を整備するとともに、官民境界確定図を電子化することで、申請者の窓口での作業を無くし、行政サービスの向上を目指す。</td></tr>
<tr><td>具体
サービス</td><td colspan="3">【公開型地理情報サービス】
• ウェブサイト（ふじタウンマップ）にて官民境界確定位置を公開
• 資料閲覧のオンライン申請（LoGoフォーム）
• 申請者が窓口で作業することが無くなる。</td><td colspan="2">
</td></tr>
<tr><td>主な
KPI</td><td colspan="3">【アウトプット指標（活動指標）】
①ふじﾀｳﾝﾏｯﾌﾟ の官民境界確定番号ｻｲﾄｱｸｾｽ数
②
③</td><td colspan="2">【アウトカム指標（成果指標）】
①閲覧申請者満足度
②
③</td></tr>
</table>

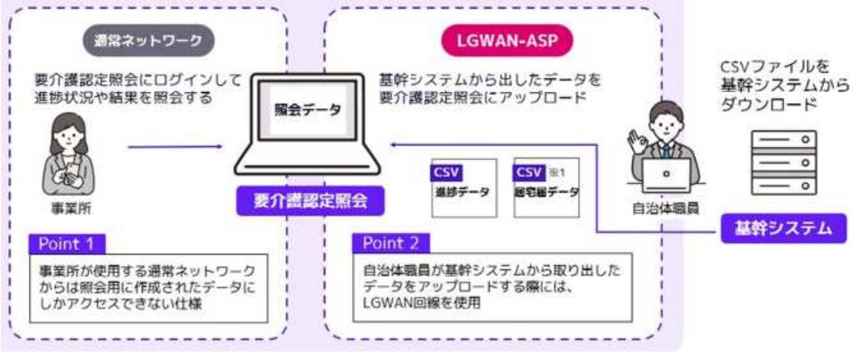
事業概要 【富士市書かないワンストップ窓口サービス事業】

<table>
<tr><td>自治体名</td><td>静岡県富士市</td><td>人口</td><td>244,718人</td><td>事業費</td><td>133,849千円</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="5">本市では、令和5年に改訂した「市デジタル田園都市総合戦略」において、スマートフォン等を活用した行政手続きのオンライン化や、窓口業務のスマート化を積極的に進めることを掲げている。このたび、書かないワンストップ窓口を支援する自治体窓口DXSaaSに加え、スマートフォンでの窓口予約や来庁しての窓口予約ができる発券システムにより、受付開始までの待ち時間や手続き時間のさらなる短縮を図り、市民サービスの一層の向上を目指す。</td></tr>
<tr><td>具体
サービス</td><td colspan="2">【窓口ＤＸＳａａＳ】
• 住民基本台帳システムとの連携構築やマイナンバーカード等の読み取りによる住民データの活用により、異動届等を短時間で作成でき、受付が早く進むため、待ち時間や窓口の混雑を減らせる。
• 外国人の大量転入時においても、在留カードのICを読み取り、その情報を窓口DXSaaSに反映させることにより、異動届等を短時間で作成でき、受付が早く進むため、待ち時間や窓口の混雑を減らせる。
• 窓口DXSaaSで入力した情報をRPAで住民基本台帳システムへ自動入力することで、入力・審査時間が短縮され、転入手続きと同時の証明書発行においても、来庁から退庁までの時間を短くできるため、待ち時間や窓口の混雑を減らせる。
【発券システム】
• スマートフォン等での窓口事前予約や来庁しての窓口予約ができる発券システムにより、待ち時間や窓口の混雑を減らせる。</td><td colspan="3">

</td></tr>
<tr><td>主な
KPI</td><td colspan="2">【アウトプット指標（活動指標）】
①発券システムの予約率</td><td colspan="3">【アウトカム指標（成果指標）】
①住所変更手続きにおける平均待ち時間
②利用者満足度</td></tr>
</table>

事業概要 【要介護認定照会システム導入事業】

<table>
<tr><td>自治体名</td><td>静岡県富士市</td><td>人口</td><td>244,718人</td><td>事業費</td><td>1,408千円</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="5">現在、要介護・要支援認定の申請代行事業者は、審査会の日程を確認するため、電話で照会を行っている。また、認定結果の通知は郵送に依存し情報の伝達までに数日を要する為、介護サービスが迅速に提供できない。要介護認定照会システムを導入することにより、オンライン上でいつでも審査会開催日や認定結果を確認できるようにし、事業者の利便性の向上と利用者が必要とする介護サービスを迅速に提供可能となるような環境を構築する。</td></tr>
<tr><td>具体
サービス</td><td colspan="2">【要介護認定照会システム】
ケアマネジャーが
• 調査票の入手日
• 主治医意見書の入手日
• 審査会の開催予定日
• 給付区分
• 介護度及び有効期間 ※
をパソコン、タブレット、スマートフォンから要介護認定照会システムにログインし、24時間365日いつでも確認できる。

※事前に居宅の届け出が必要</td><td colspan="3">

※株式会社Graffer 要介護認定照会システム概要より引用</td></tr>
<tr><td>主な
KPI</td><td colspan="2">【アウトプット指標（活動指標）】
①進捗状況の照会件数</td><td colspan="3">【アウトカム指標（成果指標）】
①ケアマネジャーの照会システム利用の満足度</td></tr>
</table>